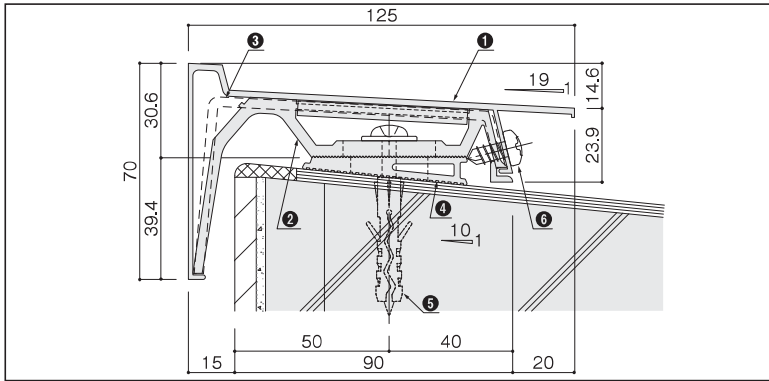


エッジング笠木 F-125 | 施工手順



部材名称	規格
① キャッピング	L=4,000mm
② ホルダー	L=50mm(補強キャップ付)
③ ジョイントプレート	L=150mm
④ ベース材	アルミニウム
⑤ 専用ネジ	5.5Φ×75 ワッシャー付ステンレスネジ
⑥ アンカープラグ	ナイロン製アンカープラグ(8Φ×40)
⑦ 専用ネジ	M5×13ドリルネジ

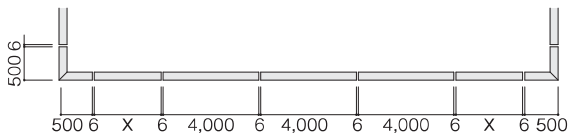
※ ⑦ コーナーキャッピングは図に表示されていません。

割り付け

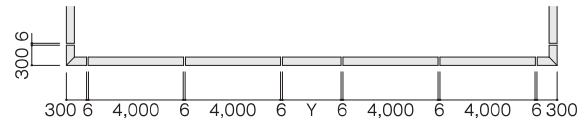
■キャッピング

最初にコーナー部や役物部を割り付けたのち直線部を割り付けます。

A案 センターから割り付け(mm)

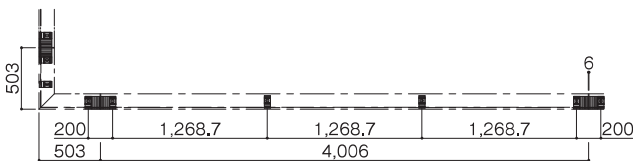


B案 両端から割り付け(mm)



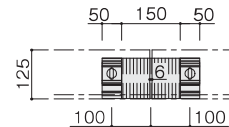
■ホルダーおよびジョイントプレート

直線部



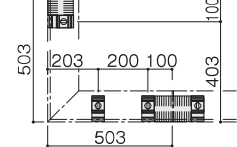
ジョイント部

ジョイント部ホルダーは芯々200mmで割り付けます、キャッピングのジョイント部は6mm間隔で目地を取ります。

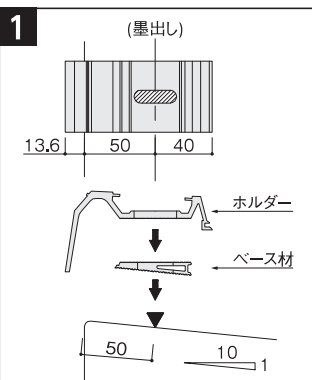


コーナー部

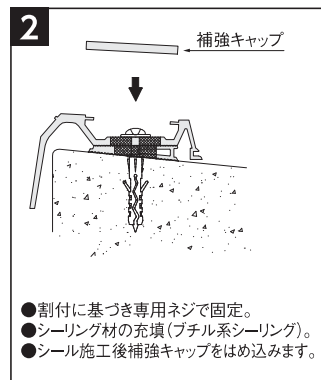
コーナー部キャッピングはホルダー3ヶにて取り付けしてください。



取付手順

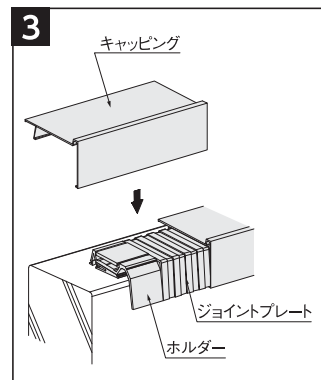


笠木の割付図に基づくアンカー位置の墨出し



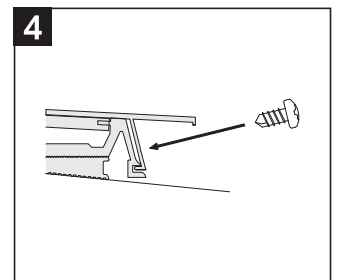
下穴をあけ、専用ネジでの固定

- 割付に基づき専用ネジで固定。
- シーリング材の充填(プチルシーリング)。
- シール施工後補強キャップをはめ込みます。



キャッピングの取り付け

ホルダー間にジョイントプレートをセットし、キャッピングを嵌合せます。

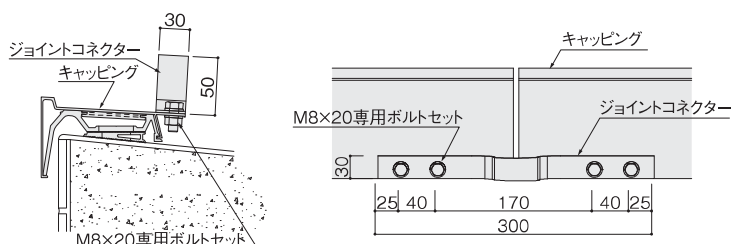


専用ネジの取り付け

キャッピングのズレ防止のためキャッピングとホルダーを専用ネジで固定します。
※直線部:キャッピング(ホルダー4ヶ)は中央部2ヶ所のホルダーに固定。
コーナー部:キャッピングは端部1ヶ所のホルダーに固定します。

受雷部システム(むね上げ導体)の場合旧JIS(JIS A 4201 1992)対応となります

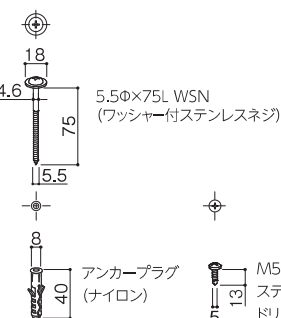
■ジョイントコネクターの取付



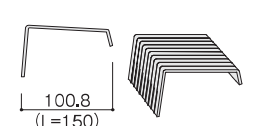
※アース部分の接続、取付については電設業者にご相談ください。

部材

専用ネジ&アンカープラグ



ジョイントプレート



専用レベル調整材

